

平成 31 年度第 2 回白井市文化会館運営協議会会議録

1. 開催日時 令和元年 10 月 3 日（水） 午後 1 時 30 分から午後 2 時 40 分まで
2. 開催場所 文化センター1階 ホワイエ
3. 出席者 委員 網野会長、佐藤副会長、海老原委員、吉井委員、長野委員  
瀬口委員、伊藤委員
4. 欠席者 川上委員、今井委員、須田委員
5. 事務局 石田センター長、今井主査、渡邊主任主事、本郷主事補
6. 傍聴者 0 人
7. 議題 ①白井市文化会館自主事業（案）について  
②白井市教育振興基本計画について
8. 議事 以下のとおり

事務局	1 会議開催
会長	2 会長挨拶
会長 委員	3 議題 1 白井市文化会館自主事業（案）について （委員説明） 案 1：講談「神田香織一門会」 ① 規模から考えると中ホールでも実施出来ますか。（委員） →落語等も実績がありますので、可能です。（事務局） ② 実施時期の打診はしていますか。（委員） →打診はしていません。タイミングが合えばということで提案しました。（委員）
会長 事務局	案 2：声楽「Vocal Ensemble 歌譜喜」 「バリトン歌手 加来 徹」 ① これまでにクラシックで声楽の実績はありますか。（委員） →クラシックは主に楽器演奏となります。（センター長） →楽器の使用はありますか。（委員） →歌譜喜は楽器の使用はありません。アカペラのみとなります。 また、加来氏については、ピアノのみ演奏（伴奏者）となります。（委員） ② 実施時期の打診はしていますか。（委員） →打診はしていません。タイミングが合えばということで提案しました。（委員）

<p>会長 事務局</p>	<p>案3：演劇「マイスイートハウス、ザ ビックニュース KALAMA WAIOLI」 「煙が目にしみる 劇団だるま座」</p> <p>① 実施時期が2月、3月のため、受験シーズンと重なっているため、シニア層向けの方がよいと思います。(委員) →シニア層向けですと「煙が目にしみる」が良いと思います。(委員) →季節が冬なので喜劇の方がよいと思います。(委員)</p> <p>決定案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・演劇「煙が目にしみる 劇団だるま座」の実施に向けて調整する。</li> <li>・講談「神田香織一門会」については、中ホールでも実施できるので、タイミングが合えば、実施とする。</li> <li>・他案については、来年度以降の実施を検討する。</li> </ul> <p>7 議題2 白井市教育振興基本計画について (事務局説明)</p> <p>① 文化会館という表現では、図書館、プラネタリウム等を含むものと誤解してしまうのでは。(会長) →施設全体を表現する場合は、文化センターと呼称していますが、混同されている市民の方がいらっしゃるため、ホールであることがわかるような表現に変更します。(センター長)</p> <p>② Q7の質問の意図を教えてください。どのように白井市教育振興基本計画に反映されるのですか。(委員) →白井市教育振興基本計画は、今回から新規に行う計画であり、第5次白井市総合計画の基となる白井市教育大綱の見直しがあったことから、策定することとなりました。 白井市教育振興計画の策定に伴い、まず市民のニーズを把握する必要があることから、アンケートを行うこととなりました。(事務局) →基本的には、白井市文化会館が市の文化・芸術の振興についてどのような役割を担っているのかをアンケートの回答を通じて確認し、その回答を基に計画を策定すると考えてよいですか。(委員) →御見込みのとおりです。(事務局) →第5次白井市総合計画(後期)の作成に当たり、教育委員会については、従来は教育大綱を基準としてきましたが、今回からは市民からの意見を取り入れた、より具体的な計画を策定し、教育大綱及び総合計画に盛り込んでいく流れとなりますので、文化会館についての評価を把握したいと考え、Q7の質問をアンケートに記載しました。(センター長)</p>
-------------------	--

- ③ どの程度の回答数を想定していますか。(委員)
- eモニター登録者(122人)、メール配信サービス登録者(3721人)、広報しろい(QRコード)、市HPでの情報提供を予定していますが、回答率については、想定していません。(センター長)
- 回答率によっては、偏った意見が反映されてしまう恐れはありますか。(委員)
- 御見込みのとおりです。(事務局)
- 回覧板での実施は困難ですか。(委員)
- 自治会側が利用しないケースが増えていること、紙ベースだと回収する必要があること、急遽決定した方針であること等の理由により、予算、時間等を考慮し電子的媒体での実施を考えています。(センター長)
- eモニター登録者だけだと登録者が少ないので、市庁舎のエントランス等にアンケート用紙を設置するようなやり方は困難ですか。(委員)
- 予算等の関係から困難と考えています。メール配信サービス登録者(3721人)に対してもアンケートを行うので、どちらかといえばこちらがメインとなります。意見の偏りについては、紙ベースでも関心のある方以外の回答を得にくいと考えています。(センター長)
- ④ このアンケートの実施目的は何ですか。(委員)
- 市の施設については、維持管理費等が必要となるため、市民から統合や廃止についての意見が出ることもあるので、市はその意見を考慮する必要があると思います。そのため、市民のニーズを取り込んでいかないと維持できない可能性があるため、このアンケートを行うのだと思いますが、議会等で議論されるのですか。(委員)
- 議会の前に執行部側から施設の在り方について検討を行うように決められています。文化会館に求められている役割によって、必要な舞台設備のレベル(改修にかかる費用等)が変わるため、ニーズの確認が必要になります。
- なお、文化センターの改修には数十億円の費用が掛かるため、将来への負担を考慮すると現状では予算の確保が困難となっています。(センター長)

9 会議閉会

公開用会議録を作成する際の注意事項

- 注1 会議録は全部筆記でも可とする。
- 注2 会議は、議題ごとに公開・非公開を明確にすること。
- 注3 概要版を作成する場合は、「である調」若しくは「です・ます調」のどちらかに統一すること。
- 注4 会議の公開・非公開については、審議会等に諮って決定すること。

なお、非公開の場合はその理由を会議録に記載することが望ましい。

注5 資料等に基づいて説明する場合は、事務局による説明内容を省略することが出来る。

注6 公開用の会議録は、原則発言委員名等を伏せること。なお、会長については、会長としての発言を「会長」、委員として発言を「委員」と表記するなど、発言の趣旨に鑑み工夫すること。

注7 会議録は、公開前に委員（発言者）に内容を確認すること。なお、参考人として出席を求めた者についても可能な限り発言内容の確認を行うこと。